

2018年5月

ご投資家の皆様へ

ブラックロック・ジャパン株式会社

「みずほインデックス投資戦略ファンド」(愛称：iパズル)  
ファンド名称、投資対象および信託報酬の計算方法の変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、追加型証券投資信託「みずほインデックス投資戦略ファンド」(愛称：iパズル) (以下、「当ファンド」といいます。)につきまして、ファンド名称、投資対象および信託報酬の計算方法を変更する投資信託約款の変更を行いますので、ご連絡申し上げます。

当ファンドの運用につきましては、引き続き万全を期して努力してまいり所存でございます。  
今後とも当ファンドをご愛顧いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 変更の内容

- a) 当ファンドの名称を「みずほインデックス投資戦略ファンド」から「ブラックロック・インデックス投資戦略ファンド」に変更いたします。
  - b) 上場投資信託証券(以下「ETF」といいます。)を投資対象の一つといたします。
  - c) ETF投資に係る信託報酬率の計算の調整方法を変更いたします。\*
- \* 信託報酬率に変更はありません。  
※ 投資信託約款変更の内容については、別紙「投資信託約款変更の案 新旧対照表」をご参照ください。

2. 変更の理由

- a) 運用会社の名称をファンド名称に付けることにより、受益者様および投資家様に対し、ファンドの差別化を図ることができると思慮いたします。
- b) ETFを投資対象として活用することにより信託財産の成長を図ることが、受益者の皆様の利益に資すると判断しました。
- c) 上記b)の変更に伴うファンドの仕組みを反映させるため、信託報酬率の計算の調整方法を変更いたします。

3. 変更実施日

2018年5月3日

以上

別紙

投資信託約款変更の案 新旧対照表

新	旧
追加型証券投資信託 <u>ブラックロック・インデックス投資戦略ファンド</u>	追加型証券投資信託 <u>みずほインデックス投資戦略ファンド</u>
－ 運用の基本方針 －	－ 運用の基本方針 －
1. (省略)	1. (省略)
2. 運用方法	2. 運用方法
(1) 投資対象	(1) 投資対象
親投資信託の受益証券への投資を通じて、内外の債券、株式および不動産投資信託証券、または商品指数に連動する有価証券を主要な投資対象とします。また、 <u>ブラックロック・グループが運用する上場投資信託証券（以下「ETF」といいます。）も投資対象とします。</u>	親投資信託の受益証券への投資を通じて、内外の債券、株式および不動産投資信託証券、または商品指数に連動する有価証券を主要な投資対象とします。
(2) 投資態度	(2) 投資態度
① 主として、内外の債券市場、株式市場、不動産投資信託証券市場または商品市場を代表する指数または指標に連動する運用成果を目指す親投資信託を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。 <u>なお、ETFへも投資を行いません。</u>	① 主として、内外の債券市場、株式市場、不動産投資信託証券市場または商品市場を代表する指数または指標に連動する運用成果を目指す親投資信託を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。
(削除)	② <u>親投資信託の受益証券への投資は、原則、高位を維持します。</u>
(削除)	③ <u>親投資信託の受益証券への投資は、別に定める親投資信託の受益証券の中から委託者の判断により決定します。なお、投資対象とする親投資信託は、前述の証券市場等の収益機会、この信託におけるリスク分散および運用の効率性等を勘案し委託者の判断により適宜、追加、除外または変更等の見直しを行なうことがあります。</u>
② <u>上記資産への投資割合および組入外貨建資産に対する為替ヘッジの比率は、市場の収益機会や外国為替動向、並びにこの信託におけるリスク分散、為替変動リスクおよび運用の効率性等を勘案し、委託者の判断により機動的に変更を行いません。なお、外国為替の予約取引の活用はヘッジ目的に限定します。</u>	④ <u>各親投資信託の受益証券等への投資割合および組入外貨建資産に対する為替ヘッジの比率は、市場の収益機会や外国為替動向、並びにこの信託におけるリスク分散、為替変動リスクおよび運用の効率性等を勘案し、委託者の判断により機動的に変更を行いません。なお、外国為替の予約取引の活用はヘッジ目的に限定します。</u>
③ <u>親投資信託の受益証券への投資は、別に定める親投資信託の受益証券の中から委託者の判断により決定します。また、投資するETFは、上記の投資方針を勘案して、委託者の判断により決定します。</u>	(新設)
④ 組入比率の調整等を目的として有価証券先物取引等へ投資する場合があります。	⑤ 組入比率の調整等を目的として有価証券先物取引等やブラックロック・グループが運用する上場投資信託証券（ETF）へ投資する場合があります。

<p>⑤ ブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー、エヌ.エイ.(BlackRock Institutional Trust Company, N.A.)に有価証券の貸付の指図に関する権限の全部または一部を委託します。</p> <p>⑥ 資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p> <p>(以下省略)</p>	<p>ります。</p> <p>⑥ ブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー、エヌ.エイ.(BlackRock Institutional Trust Company, N.A.)に有価証券の貸付の指図に関する権限の全部または一部を委託します。</p> <p>⑦ 資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p> <p>(以下省略)</p>
<p>追加型証券投資信託 <u>ブラックロック・インデックス投資戦略ファンド</u></p> <p>約 款</p> <p>(以下省略)</p>	<p>追加型証券投資信託 <u>みずほインデックス投資戦略ファンド</u></p> <p>約 款</p> <p>(以下省略)</p>
<p>付表</p> <p>1. (省略)</p> <p>2. 約款第42条第2項に定める信託報酬率の計算方法は以下の通りとし、<u>毎月第2営業日の翌日から翌月の第2営業日まで適用します。</u>この計算方法は、<u>ファンドが実質的に保有するETF (以下「対象ETF」といいます。)</u>に適用します。</p> <p>・ (中略) (削除)</p> <p>(以下省略)</p>	<p>付表</p> <p>1. (省略)</p> <p>2. 約款第42条第2項に定める信託報酬率の計算方法は以下の通りとし、<u>毎月第3営業日から翌月の第2営業日まで適用します。</u>この計算方法は、<u>以下の親投資信託 (以下「対象親投資信託」といいます。)</u>が保有するETF (以下「対象ETF」といいます。)<u>に適用します。なお、対象親投資信託は、この信託における親投資信託への投資状況、同一の親投資信託に投資する他の子投資信託の信託報酬率の計算方法等を鑑み、委託者の判断により適宜、追加、除外または変更等の見直しを行なうことがあります。</u></p> <p><u>対象親投資信託</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>国内株式インデックス・マザーファンド</u></li> <li>・ <u>先進国株式インデックス・マザーファンド</u></li> <li>・ <u>新興国株式インデックス・マザーファンド</u></li> </ul> <p>・ (中略)</p> <p>・ <u>「前月末の対象ETF実質投資割合」が信託財産の純資産総額の5%以内の場合は、上記の計算方法は適用しないものとし、信託報酬率は0.83%とします。</u></p> <p>(以下省略)</p>